

令和4年度 第3回（第24回）四国中央市子ども・子育て会議 議事要旨

日 時 令和5年1月12日（木） 13:30～15:00

場 所 四国中央市庁舎市民交流棟2階 会議室1・2

委員出席状況

【出席】

委員長	宮崎 さゆり	(四国中央市民生児童委員協議会)
副委員長	三宅 彩香	(あやか助産院)
委員	和田 恵美子	(公募市民)
委員	中西 かふみ	(NPO法人ふれあい)
委員	高橋 眞弓	(四国中央市立土居東幼稚園長)
委員	土肥 義紹	(学校法人金生幼稚園理事長)
委員	三好 桂子	(四国中央市立豊岡保育園長)
委員	高橋 尚子	(社会福祉法人伊予三島福祉施設協会 みしま乳児保育園長)
委員	藤川 美江	(育児サークル「リトル☆スター」)
委員	中田 信也	(四国中央市地区労働者福祉協議会)
委員	出水 加奈子	(三島東幼稚園 PTA 副会長)

【欠席】

委員	内田 多重子	(公募市民)
----	--------	--------

【事務局】

福祉部長	細川 哲郎
こども家庭課長	合田 晃友
こども家庭課	吉岡 美和、梶原 靖久、近藤 歩美

【傍聴者】

2 名

1. 開会
2. 部長あいさつ
3. 議事
 - (1) 第二期子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて
 - (2) その他
4. 閉会

【議 事】

(1) 第二期四国中央市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて

(最終の中間見直しについて事務局より説明)

〔委員長〕 第二期四国中央市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しについて、只今事務局より説明があったが、質問や意見があれば伺いたい。

(質問・意見等なし) 中間見直し 最終委員了承

(2) その他について

〔委員長〕 事務局の方から、その他報告事項等はないか。

① 「こども家庭庁について」事務局より説明

〔委員長〕 只今事務局より説明があったが、質問や意見があれば伺いたい。

(質問・意見等なし)

② 「四国中央市放課後児童クラブについて」事務局より説明

〔委員長〕 只今事務局より説明があったが、質問や意見があれば伺いたい。

(質問・意見等なし)

③ 「新生児子育て世帯応援金について」事務局より説明

〔委員長〕 只今事務局より説明があったが、質問や意見があれば伺いたい。

(質問・意見等なし)

〔委員長〕 その他、委員の方から意見等あれば伺いたい。

〔委 員〕 子育て支援拠点事業を行っており、利用者も徐々に増えていきているので、少しずつイベント等も増やしていきたい。

〔委 員〕 現在活動をしている子育てサークルについて、NPO立ち上げの準備をしている。NPO法人化によって、地域の活動にも積極的に参加していきたい。また、幼児クラブの活動については、最近、女性が出産後に働き始める時期が早くなってきている。幼稚園に通うため、途中で退会する保護者が多い。

〔委 員〕 今日、幼稚園の保護者会があった。現在の少ない園児数の中で、なるべく園行事が減らないように今後も活動していきたい。

〔委 員〕 昨年から、保育現場での痛ましい事件等が報道されているが、そのようなことが決して起こらないように、全国保育士会の人権擁護のためのセルフチェックリスト等を活用し、子どもの人権を守るためにどうすべきか、自らの保育を見直す機会を設けたりしている。人手不足やコロナの影響で、事故等が起きているのではないかという意見もあるが、子どもの意見・権利を第一に考えていれば、決してそのようなことは起きない。今後も、子どもの人権を守ることを第一に考えていかなければならない。

〔委 員〕 当園では、今年度3名の保育士が産休に入った。妊娠中の勤務については、無理をさせないように周りの職員で協力して、働きやすい職場の環境づくりに努めた。

- [委員] 当園でも昨年度、6名の保育士が産休に入った。今年度復帰しているが、時短勤務を希望する保育士が多い。コロナ対策については、高齢者や保育補助の方の雇用によって、消毒作業等の対策を徹底しているが、乳幼児対象だとなかなか難しいことを痛感している。
- [委員] 当園も来年度から3名、時短勤務で育休復帰する。子どもたちの人権を守る上で、支援が必要なお子さんに対し、人手不足状態で十分な対応ができるかという問題があり、そのあたりを行政の方でも対策を考えていただきたい。市独自の子育て世帯応援金については、素晴らしいことだと思うが、さらに毎月応援金を給付するなどインパクトのあることを実施すれば、少子化対策にも効果があると思う。
- [委員] 当社では男性社員の育休取得割合が増えてきているが、家にいるだけでいいという感覚があるケースもあるようなので、男性の考え方も変えていかなければならない。
- [委員] この会議の中で当市の育児支援についての現状を知ることができる。職場復帰を迷っている産休前の同僚がいたが、育児中の支援等を説明した結果、復帰してくれることになった。
- [委員] 産後ケアを利用している元保育士の方がいて、職場復帰しない理由を聞くと、仕事の大変さと給料面の問題だそうである。やはり、保育士の配置基準については見直してもらいたい。また、子どもが小学校に通うにもお金がかかる。子どもが一人増えるたびに、車の買い替えなどいろいろな費用がかかる。出生時だけでなく、教育費にもお金がかかるため、例えば、制服、体操服等を市内で統一するなど、いろいろ見直せる点があると思う。

会議の様子

